



全ての国民に「命を守る ひと部屋」 の確保を目指して

室温18℃を下回る住宅に住んでいると、心身が休まらない、寿命に影響するとWHOが発表。海外ではイギリスが熱心に推進しております。日本においては、「ひと部屋」から心身が休まるシェルターとしての「健康省エネルギー」づくりをスタート、国・自治体の補助金活用により20万円程度の負担で「ひと部屋断熱」も可能になります。金銭的余裕のある方だけではなく、全ての国民に「命を守る ひと部屋」の確保について、消費者／中央省庁／地域行政／医療・建築有識者／関連事業者団体と一緒に考えます。

●「命を守る ひと部屋」シンポジウム i n 大阪●

日時 12月7日(土) 14時00分～16時30分

※参加費無料・オンライン参加併用

会場 大阪御堂筋ビル M3会議室

大阪府中央区久太郎町4-1-3 大阪御堂筋ビル地下4階
地下鉄御堂筋線「本町」駅 14番出口直結



※申込はコチラ(フォーム・QR)から <https://forms.gle/KP76TiGxNdimFRqv6>

■開催内容■

主催者挨拶：目的 (一社)日本住宅リフォーム産業協会 理事 矢島 一

共催挨拶：公益社団法人 大阪府建築士会 会長/日本建築士会連合会 副会長 岡本 森廣 氏

1・関係省庁からの関連政策報告 (オンライン・動画再生による参加)

厚生労働省 健康・生活衛生局 松岡 輝昌 健康課長

国土交通省 住宅局 松野 秀生 住宅生産課長

環境省 地球環境局 吉野 議章 地球温暖化対策課長

2・医療・建築 有識者講演

講演1 住環境の性能と健康との関係 (北海道 礼文町 改修調査を含めて)

慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治 氏 (前日本建築学会 副会長)

講演2 健康と住環境の関係

聡伸会 今村医院 理事長 今村 聡 氏 (前日本医師会 副会長)

3・パネルディスカッション『住環境と健康・省エネ・地域創生効果を考える』

司会・進行) (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之 氏

大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 生体病態情報科学講座 教授 三善 英知 氏

公益社団法人 大阪府建築士会 副会長 徳岡 浩二 氏

(一社)日本住宅リフォーム産業協会 ジェルコ 理事 矢島 一 (株)スペースマイン代表

主催：(一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCO ジェルコ(担当：相馬・岩瀬)メール：y-soma@ierco.gr.jp

〒104-0032東京都中央区八丁堀3-7-1宝ビル本館5F TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127

共催：公益社団法人 大阪府建築士会／(一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議

後援：大阪市／